

## 中富良野町の給与・定員管理等について

## 1 総括

## (1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (平成19年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B / A	(参考) 平成18年度の人件費率
平成19年度	人 5,677	千円 4,909,006	千円 81,426	千円 755,405	% 15.4	% 17.2

## (2) 職員給与費の状況(普通会計決算)

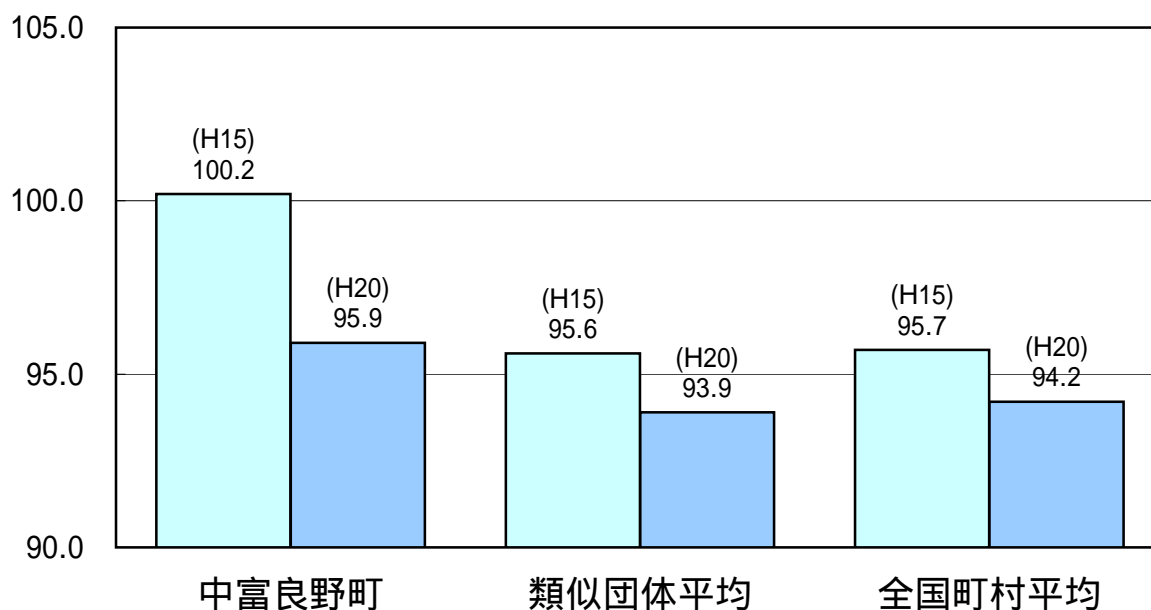
区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
平成19年度	人 76	千円 306,255	千円 56,932	千円 127,790	千円 490,977	千円 6,460	千円 5,914

(注)1 職員手当には退職手当を含まない。  
2 職員数は、平成19年4月1日現在の人数である。

## (3) 特記事項

特になし。

## (4) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



(注)1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。

2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

## 2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

### (1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(平成20年4月1日現在)

一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
中富良野町	43.9 歳	340,200 円	384,200 円	386,200 円
北海道	43.9 歳	328,169 円	397,316 円	376,548 円
国	41.1 歳	325,113 円		387,506 円
類似団体	43.6 歳	326,969 円	365,734 円	357,592 円

技能労務職

区 分	公 務 員					民 間			参 考 A / B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	
中富良野町	40.9 歳	3 人	294,100 円	354,000 円	336,700 円	-	-	-	-
うち自動車運転手	40.9 歳	3 人	294,100 円	354,000 円	336,700 円	自家用自動車運転手	50.6 歳	257,200 円	1.38
北海道	47.9 歳	1,304 人	320,169 円	359,880 円	354,211 円	-	-	-	-
国	48.9 歳	4,784 人	284,679 円	-	320,623 円	-	-	-	-
類似団体	49.8 歳	7 人	301,039 円	320,875 円	317,202 円	-	-	-	-

区 分	参 考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C / D
中富良野町	-	-	-
うち自動車運転手	5,702,594円	3,405,700円	1.67

民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。(平成17～19年の3ヶ年平均)

技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与額を1.2倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

(注)1 「平均給料月額」とは、平成20年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。

### (2) 職員の初任給の状況(平成20年4月1日現在)

区 分		中富良野町	北海道	国
一般行政職	大学卒	172,200 円	159,285 円	172,200 円
	高校卒	140,100 円	129,592 円	140,100 円
技能労務職	高校卒	135,600 円	129,592 円	-
	中学卒	- 円	- 円	-

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況(平成20年4月1日現在)

区 分		経験年数10～14年	経験年数15～19年	経験年数20～24年
一般行政職	大 学 卒	- 円	327,000 円	380,000 円
	高 校 卒	237,300 円	270,100 円	304,700 円
技能労務職	高 校 卒	- 円	- 円	294,100 円
	中 学 卒	- 円	- 円	- 円

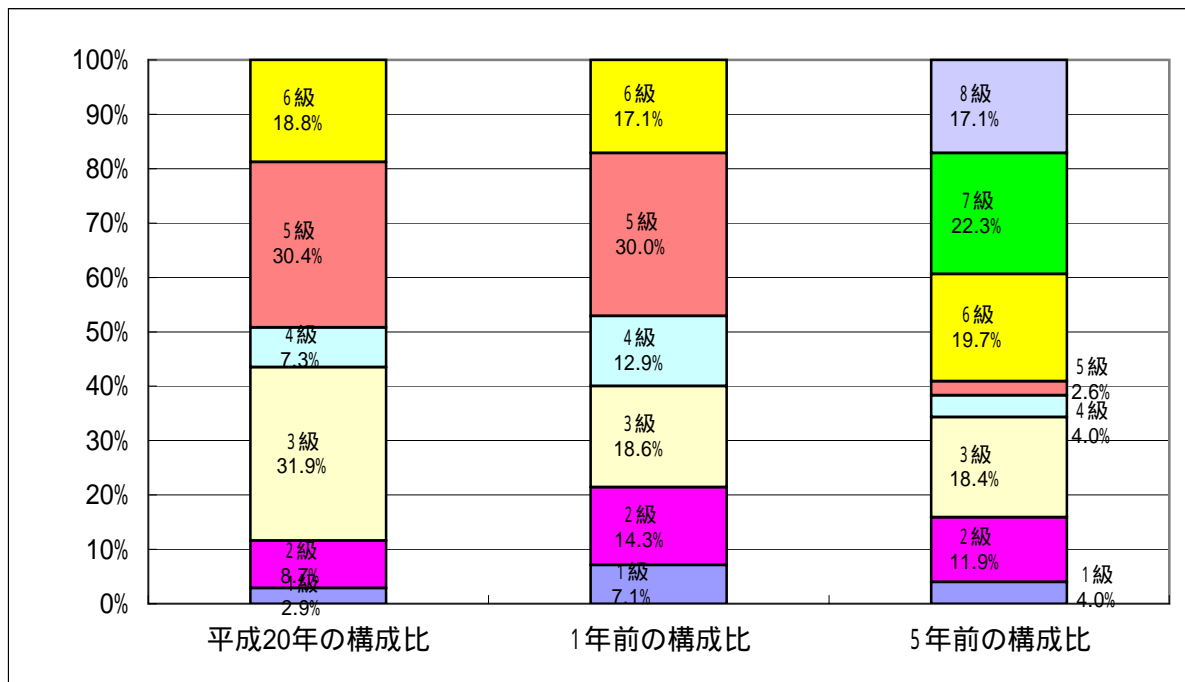
3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況(平成20年4月1日現在)

区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主事・主事補 技師・技師補	2 人	2.9 %
2 級	主事・技師	6 人	8.7 %
3 級	係長・主任 困難な業務を行う係長 困難な業務を行う主任	22 人	31.9 %
4 級	課長補佐・主幹 特に困難な業務を行う係長 特に困難な業務を行う主任	5 人	7.3 %
5 級	課長・参事 困難な業務を行う課長補佐 困難な業務を行う主幹	21 人	30.4 %
6 級	困難な業務を行う課長 困難な業務を行う参事	13 人	18.8 %

(注) 1 中富良野町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(注)平成18年に8級制から6級制に変更している。(旧給料表の1級及び2級並びに4級及び5級をそれぞれ統合)

(2)昇給への勤務成績の反映状況

人事評価制度を導入していないため、昇給に差を設けていません。(病気休暇者等を除く。)

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

中富良野町	北海道	国
1人当たり平均支給額(平成19年度) 1,699 千円	1人当たり平均支給額(平成19年度) 1,672 千円	
(平成19年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 ( 1.6 )月分 勤勉手当 1.5 月分 ( 0.75 )月分	(平成19年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 ( 1.6 )月分 勤勉手当 1.5 月分 ( 0.75 )月分	(平成19年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 ( 1.6 )月分 勤勉手当 1.5 月分 ( 0.75 )月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5～10%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5～20% ・管理職加算10～25% H20.6～H23.12までは手当基礎額から役職 段階別加算額の3分の1を減額	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5～20% ・管理職加算10～25%

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

[参考] 勤勉手当への勤務実績の反映状況(一般行政職)

人事評価制度を導入していないため、支給率に差を設けていません。(病気休暇者等を除く。)

(2) 退職手当(平成20年4月1日現在)

中富良野町	国
(支給率) 自己都合 勤続20年 23.50 月分 勤続25年 33.50 月分 勤続35年 47.50 月分 最高限度額 59.28 月分 その他の加算措置 無 (退職時特別昇給 無) 1人当たり平均支給額 16,512 千円	(支給率) 自己都合 勤続20年 23.50 月分 勤続25年 33.50 月分 勤続35年 47.50 月分 最高限度額 59.28 月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(2～20%加算)

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成19年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 特殊勤務手当(平成20年4月1日現在)

支給実績(平成19年度決算)	0 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(平成19年度決算)	0 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成19年度)	0.0 %		
手当の種類(手当数)	1		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
伝染病消毒作業従事職員の特典勤務手当	伝染病消毒作業従事職員	伝染病が発生したときの消毒作業	1回につき300円

**(4) 時間外勤務手当**

支給実績(平成19年度決算)	11,011 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成19年度決算)	234 千円
支給実績(平成18年度決算)	13,717 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成18年度決算)	327 千円

**(5) その他の手当(平成20年4月1日現在)**

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (平成19年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成19年度決算)
扶養手当	配偶者:13,500円 2人まで:6,000円 その他:5,000円 特定期間加算:5,000円	同		12,615 千円	238,018 円
住居手当	自ら居住するための住宅を借り受け、現に当該住宅に居住し、月額12,000円を超える家賃を支払っている職員(限度27,000円) 自己の所有に係る住宅に居住している職員で世帯主であるもの(月額7,000円)	異	自己の所有に係る住宅(月額7,000円)	8,646 千円	139,451 円
通勤手当	交通機関利用者:運賃等相当額支給 自動車等利用者:片道2km以上で距離により支給	同		163 千円	23,285 円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員に支給 給料月額 補佐・主幹・技師長:30千円 課長職:40千円 副院長:96千円 院長:144千円	異	支給額	15,575 千円	389,375 円
寒冷地手当	基準日に在職する職員に、11月から翌年3月まで支給。 扶養親族のある世帯主:26,380円 扶養親族のない世帯主:14,580円 その他:10,340円	同		8,883 千円	105,750 円

## 5 特別職の報酬等の状況(平成20年4月1日現在)

区 分		給 料		月 額		等
給 料	町 長	700,000 円	( 730,000 円 )	(参考)類似団体における最高/最低額		
	副 町 長	600,000 円		811,000 円 / 321,000 円	673,000 円 / 363,000 円	
報 酬	議 長	245,000 円	( 187,000 円 )	364,000 円 / 220,000 円		
	副 議 長	187,000 円		285,000 円 / 162,900 円		
	議 員	160,000 円		263,000 円 / 135,800 円		
期 末 手 当	町 副 町 長	(平成19年度支給割合) 4.50 月分				
	議 副 議 長 員	(平成19年度支給割合) 4.50 月分				
退 職 手 当	町 副 町 長	(算定方式)		(1期の手当額)	(支給時期)	
	備 考	700,000円 × 在職年数 × 531.3/100	600,000円 × 在職年数 × 335.5/100	14,876,400円	8,052,000円	任期毎 任期毎
	町 副 町 長	26,380円				
	副 町 長	26,380円				

(注)1 給料及び報酬の( )内は、減額措置を行う前の金額である。

2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

## 6 職員数の状況

### (1)部門別職員数の状況と主な増減理由

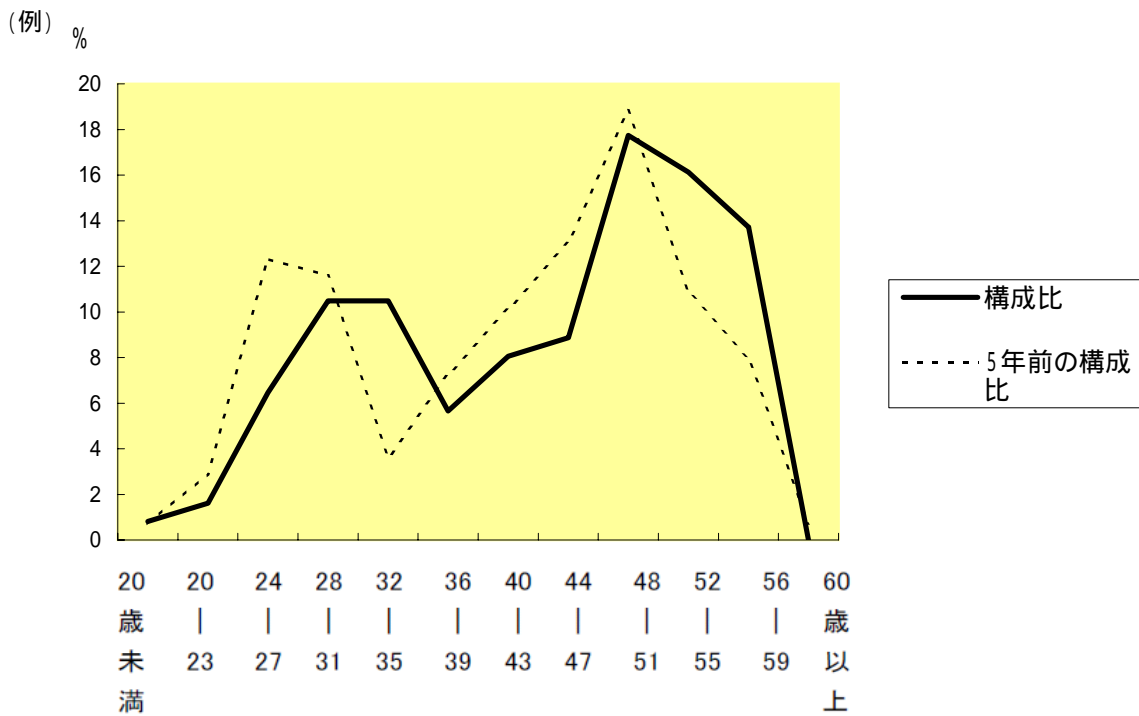
(各年4月1日現在)

部 門	区 分	職 員 数		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由
		平成20年	平成19年		
普 通 会 計 部 門	議会	2	2	0	業務分担の見直しによる減 業務分担の見直しによる減 特定保健指導実施による業務増 国営土地改良事業実施による業務増 業務分担の見直しによる減 <参考> 人口1万人当たり職員数 119.78 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 119.30 人)
	総務	19	21	-2	
	税務	6	6	0	
	民生	10	11	-1	
	衛生	8	7	1	
	労働	0	0	0	
	農林水産	14	13	1	
	商工	2	2	0	
	土木	7	8	-1	
	計	68	70	-2	
	教育部門	9	10	-1	業務分担の見直しによる減
	小 計	77	80	-3	<参考> 人口1万人当たり職員数 135.64 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 146.89 人)
公 営 企 業 計 等 部 門	病院	25	24	1	従来業務量の増加
	簡水	1	1	0	業務分担の見直しによる減
	下水	1	2	-1	
	その他	20	20	0	
	小 計	47	47	0	
合 計		124	127	-3	<参考> 人口1万人当たり職員数 218.43 人
		[ 137 ]	[ 137 ]	[ 0 ]	

(注)1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 [ ]内は、条例定数の合計である。

(2)年齢別職員構成の状況(平成20年4月1日現在)



区分	20歳未満	20歳23歳	24歳27歳	28歳31歳	32歳35歳	36歳39歳	40歳43歳	44歳47歳	48歳51歳	52歳55歳	56歳59歳	60歳以上	計
職員数	1人	2人	8人	13人	13人	7人	10人	11人	22人	20人	17人	0人	124人

(3)定員管理の数値目標及び進捗状況

平成17年4月1日～平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成17年4月1日職員数	平成22年4月1日職員数	純減数	純減率
130人	122人	8人	6.2%

(参考)中富良野町行政改革大綱における定員管理の数値目標(数・率)

計画期間		数値目標
始期	終期	
平成17年4月1日	平成22年4月1日	8人の純減

## 定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

(各年4月1日現在)

区 分		17年	18年	19年	20年	18年～20年	(参考)
部 門		計画始期	1年目	2年目	3年目	計	数値目標
一般行政	職員数	71	71	70	68		65
	増減		0	-1	-2	-3(50.0%)	-6
教育	職員数	9	9	10	9		9
	増減		0	1	-1	0(%)	0
公営企業 等 会 計	職員数	50	46	47	47		48
	増減		-4	1	0	-3(150.0%)	-2
計	職員数	130	126	127	124		122
	増減		-4	1	-3	-6(75.0%)	-8

(注)1 計画期間は、17年～22年の5年間である。

2 ( %)内の数値は、数値目標に対する進捗率を示す。

3 増減は、各年の欄にあっては対前年比の職員増減数を、計の欄にあっては計画1年目以降現年までの職員増減数の累計を示す。



## 7 公営企業職員の状況

### (1) 介護サービス事業

#### 職員給与費の状況

##### ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B / A	(参考) 平成18年度の総費用に 占める職員給与費比率
平成19年度	千円 219,653	千円 5,775	千円 62,564	% 28.5	% 28.8

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
平成19年度	人 16	千円 62,564	千円 6,564	千円 25,352	千円 94,480	千円 5,905

(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
千円 4,661

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。  
2 職員数は、平成20年3月31日現在の人数である。

##### イ 特記事項

特になし。

#### 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(平成20年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
中富良野町	48.5 歳	366,938 円	396,423 円
団体平均	41.0 歳	250,639 円	385,621 円
事業者	- 歳	- 円	- 円

(注)平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

#### 職員の手当の状況

##### ア 期末手当・勤勉手当

中富良野町		一般行政職	
1人当たり平均支給額(平成19年度) 1,585 千円		1人当たり平均支給額(平成19年度) 1,699 千円	
(平成19年度支給割合)		(平成19年度支給割合)	
期末手当 3.0 月分 ( 1.6 )月分	勤勉手当 1.5 月分 ( 0.75 )月分	期末手当 3.0 月分 ( 1.6 )月分	勤勉手当 1.5 月分 ( 0.75 )月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5~10%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5~10%	

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(平成20年4月1日現在)

中富良野町			一般行政職		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置	無		その他の加算措置	無	
(退職時特別昇給	無)		(退職時特別昇給	無)	
1人当たり平均支給額	0 千円	0 千円	1人当たり平均支給額	16,512 千円	

(注)退職手当の1人当たり平均支給額は、平成19年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 特殊勤務手当(平成20年4月1日現在)

支給実績(平成18年度決算)	0 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(平成18年度決算)	0 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成18年度)	0.0 %		
手当の種類(手当数)			
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価

エ 時間外勤務手当

支給実績(平成19年度決算)	1,665 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成19年度決算)	119 千円
支給実績(平成18年度決算)	1,826 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成18年度決算)	130 千円

(注)時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

オ その他の手当(平成20年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (平成19年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成19年度決算)
扶養手当	配偶者:13,500円 2人まで:6,000円 その他:5,000円 特定期間加算:5,000円	同		1,250 千円	178,571 円
住居手当	自ら居住するための住宅を借り受け、現に当該住宅に居住し、月額12,000円を超える家賃を支払っている職員(限度27,000円) 自己の所有に係る住宅に居住している職員で世帯主であるもの(月額7,000円)	異	自己の所有に係る住宅(月額7,000円)	1,104 千円	138,038 円
通勤手当	交通機関利用者:運賃等相当額支給 自動車等利用者:片道2km以上で距離により支給	同		97 千円	32,400 円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員に支給 給料月額 補佐・主幹・技師長:30千円 課長職:40千円 副院長:96千円 院長:144千円	異	支給額	840 千円	420,000 円
寒冷地手当	基準日に在職する職員に、11月から翌年3月まで支給。 扶養親族のある世帯主:26,380円 扶養親族のない世帯主:14,580円 その他:10,340円	同		1,267 千円	79,194 円

定員管理の数値目標及び進捗状況

ア 平成17年4月1日～平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成17年4月1日 職員数	平成22年4月1日 職員数	純減数	純減率
17 人	16 人	1 人	5.9 %

(参考)中富良野町行政改革大綱における定員管理の数値目標(数・率)

計画期間		数 値 目 標
始 期	終 期	
平成17年4月1日	平成22年4月1日	1人の純減

イ 定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

6(3) を参照

(2) 簡易水道事業  
職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B / A	(参考) 平成18年度の総費用に 占める職員給与費比率
平成19年度	千円 58,645	千円 2,664	千円 7,187	% 12.3	% 22.1

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
平成19年度	人 1	千円 3,401	千円 792	千円 1,447	千円 5,640	千円 5,640

(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
千円 6,873

(注)1 職員手当には退職給与金を含まない。  
2 職員数は、平成20年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

特になし。

職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(平成20年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
中富良野町	36.7 歳	290,675 円	345,743 円
団体平均	45.5 歳	374,552 円	571,242 円
事業者	- 歳	- 円	- 円

(注)平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

中富良野町				一般行政職			
1人当たり平均支給額(平成19年度) 1,447 千円				1人当たり平均支給額(平成19年度) 1,699 千円			
(平成19年度支給割合)				(平成19年度支給割合)			
期末手当		勤勉手当		期末手当		勤勉手当	
3.0 月分		1.5 月分		3.0 月分		1.5 月分	
( 1.6 )月分		( 0.75 )月分		( 1.6 )月分		( 0.75 )月分	
(加算措置の状況)				(加算措置の状況)			
職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5~10%				職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5~10%			

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(平成20年4月1日現在)

中富良野町			一般行政職		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置	無		その他の加算措置	無	
(退職時特別昇給	無)		(退職時特別昇給	無)	
1人当たり平均支給額	0 千円	0 千円	1人当たり平均支給額	16,512 千円	

(注)退職手当の1人当たり平均支給額は、平成18年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 特殊勤務手当(平成20年4月1日現在)

支給実績(平成18年度決算)	0 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(平成18年度決算)	0 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成18年度)	0.0 %		
手当の種類(手当数)			
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価

エ 時間外勤務手当

支給実績(平成19年度決算)	186 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成19年度決算)	186 千円
支給実績(平成18年度決算)	0 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成18年度決算)	0 千円

(注)時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

オ その他の手当(平成20年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績(平成19年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(平成19年度決算)
扶養手当	配偶者:13,500円 2人まで:6,000円 その他:5,000円 特定期間加算:5,000円	同		312 千円	312,000 円
住居手当	自ら居住するための住宅を借り受け、現に当該住宅に居住し、月額12,000円を超える家賃を支払っている職員(限度27,000円) 自己の所有に係る住宅に居住している職員で世帯主であるもの(月額7,000円)	異	自己の所有に係る住宅(月額7,000円)	84 千円	84,000 円
通勤手当	交通機関利用者:運賃等相当額支給 自動車等利用者:片道2km以上で距離により支給	同		千円	円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員に支給 給料月額 補佐・主幹・技師長:30千円 課長職:40千円 副院長:96千円 院長:144千円	異	支給額	千円	円
寒冷地手当	基準日に在職する職員に、11月から翌年3月まで支給。 扶養親族のある世帯主:26,380円 扶養親族のない世帯主:14,580円 その他:10,340円	同		140 千円	140,200 円

定員管理の数値目標及び進捗状況

ア 平成17年4月1日～平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成17年4月1日 職員数	平成22年4月1日 職員数	純減数	純減率
2 人	1 人	1 人	50.0 %

(参考)中富良野町行政改革大綱における定員管理の数値目標(数・率)

計画期間		数 値 目 標
始 期	終 期	
平成17年4月1日	平成22年4月1日	1人の純減

イ 定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

6(3) を参照

(3) 公共下水道事業  
職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 平成18年度の総費用に 占める職員給与費比率
平成19年度	千円 74,678	千円 2,890	千円 14,754	% 19.8	% 16.1

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
平成19年度	人 2	千円 7,098	千円 1,415	千円 3,021	千円 11,534	千円 5,767

(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
千円 6,857

(注)1 職員手当には退職給与金を含まない。  
2 職員数は、平成20年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

特になし。

職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(平成20年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
中富良野町	37.9 歳	299,363 円	359,474 円
団体平均	44.6 歳	372,307 円	570,494 円
事業者	- 歳	- 円	- 円

(注)平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

中富良野町				一般行政職			
1人当たり平均支給額(平成19年度) 1,511 千円				1人当たり平均支給額(平成19年度) 1,699 千円			
(平成19年度支給割合)				(平成19年度支給割合)			
期末手当		勤勉手当		期末手当		勤勉手当	
3.0 月分		1.5 月分		3.0 月分		1.5 月分	
( 1.6 )月分		( 0.75 )月分		( 1.6 )月分		( 0.75 )月分	
(加算措置の状況)				(加算措置の状況)			
職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5~10%				職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5~10%			

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(平成20年4月1日現在)

中富良野町			一般行政職		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置	無		その他の加算措置	無	
(退職時特別昇給	無)		(退職時特別昇給	無)	
1人当たり平均支給額	0 千円	0 千円	1人当たり平均支給額	16,512 千円	

(注)退職手当の1人当たり平均支給額は、平成19年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 特殊勤務手当(平成20年4月1日現在)

支給実績(平成19年度決算)	0 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(平成19年度決算)	0 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成19年度)	0.0 %		
手当の種類(手当数)			
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価

エ 時間外勤務手当

支給実績(平成19年度決算)	8 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成19年度決算)	4 千円
支給実績(平成18年度決算)	97 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成18年度決算)	48 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。



オ その他の手当(平成20年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (平成19年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成19年度決算)
扶養手当	配偶者:13,500円 2人まで:6,000円 その他:5,000円 特定期間加算:5,000円	同		510 千円	510,000 円
住居手当	自ら居住するための住宅を借り受け、現に当該住宅に居住し、月額12,000円を超える家賃を支払っている職員(限度27,000円) 自己の所有に係る住宅に居住している職員で世帯主であるもの(月額7,000円)	異	自己の所有に係る住宅(月額7,000円)	324 千円	324,000 円
通勤手当	交通機関利用者:運賃等相当額支給 自動車等利用者:片道2km以上で距離により支給	同		千円	円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員に支給 給料月額 補佐・主幹・技師長:30千円 課長職:40千円 副院長:96千円 院長:144千円	異	支給額	360 千円	360,000 円
寒冷地手当	基準日に在職する職員に、11月から翌年3月まで支給。 扶養親族のある世帯主:26,380円 扶養親族のない世帯主:14,580円 その他:10,340円	同		213 千円	106,550 円

定員管理の数値目標及び進捗状況

ア 平成17年4月1日～平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成17年4月1日 職員数	平成22年4月1日 職員数	純減数	純減率
人 1	人 2	人 1	% 200.0

(参考)中富良野町行政改革大綱における定員管理の数値目標(数・率)

計画期間		数 値 目 標
始 期	終 期	
平成17年4月1日	平成22年4月1日	1人の増

イ 定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

6(3) を参照

(4) 病院事業  
職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 平成18年度の総費用に 占める職員給与費比率
平成19年度	千円 487,860	千円 78,364	千円 207,750	% 42.6	% 42.6

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
平成19年度	人 25	千円 126,429	千円 29,136	千円 52,185	千円 207,750	千円 8,310

(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
千円 6,947

(注)1 職員手当には退職給与金を含まない。  
2 職員数は、平成20年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

特になし。

職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(平成20年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
中富良野町(医師)	55.2 歳	1,108,500 円	2,038,760 円
団体平均(医師)	43.3 歳	565,450 円	1,314,681 円
中富良野町(看護師)	46.7 歳	362,774 円	612,107 円
団体平均(看護師)	37.3 歳	291,607 円	470,546 円
中富良野町(事務職員等)	49.5 歳	399,367 円	569,473 円
団体平均(事務職員等)	44.3 歳	355,301 円	549,136 円
事業者	- 歳	- 円	- 円

(注)平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

中富良野町		一般行政職	
1人当たり平均支給額(平成19年度) 2,087 千円		1人当たり平均支給額(平成19年度) 1,699 千円	
(平成19年度支給割合)	(平成19年度支給割合)	(平成19年度支給割合)	(平成19年度支給割合)
期末手当 3.0 月分 ( 1.6 )月分	勤勉手当 1.5 月分 ( 0.75 )月分	期末手当 3.0 月分 ( 1.6 )月分	勤勉手当 1.5 月分 ( 0.75 )月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5~10%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5~10%	

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(平成20年4月1日現在)

中富良野町			一般行政職		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置	無		その他の加算措置	無	
(退職時特別昇給	無)		(退職時特別昇給	無)	
1人当たり平均支給額	0 千円	0 千円	1人当たり平均支給額	16,512 千円	

(注)退職手当の1人当たり平均支給額は、平成18年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 特殊勤務手当(平成20年4月1日現在)

支給実績(平成19年度決算)	12,420 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(平成19年度決算)	776,250 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成19年度)	66.7 %		
手当の種類(手当数)	3		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
研究研修手当	医師 2名	研究研修業務	月額 240,000円
宿日直手当	医師 2名	宿日直業務	平日7,500円 祝祭日15,000円
夜間看護手当	看護師・准看護師 14名	夜間看護業務	1回 6,000円

エ 時間外勤務手当

支給実績(平成19年度決算)	3,708 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成19年度決算)	218 千円
支給実績(平成18年度決算)	3,289 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成18年度決算)	205 千円

(注)時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

オ その他の手当(平成20年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (平成19年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成19年度決算)
扶養手当	配偶者:13,500円 2人まで:6,000円 その他:5,000円 特定期間加算:5,000円	同		2,323 千円	165,929 円
住居手当	自ら居住するための住宅を借り受け、現に当該住宅に居住し、月額12,000円を超える家賃を支払っている職員(限度27,000円) 自己の所有に係る住宅に居住している職員で世帯主であるもの(月額7,000円)	異	自己の所有に係る住宅(月額7,000円)	2,353 千円	168,071 円
通勤手当	交通機関利用者:運賃等相当額支給 自動車等利用者:片道2km以上で距離により支給	同		520 千円	47,273 円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員に支給 給料月額 補佐・主幹・技師長:30千円 課長職:40千円 副院長:96千円 院長:144千円	異	支給額	5,640 千円	626,667 円
寒冷地手当	基準日に在職する職員に、11月から翌年3月まで支給。 扶養親族のある世帯主:26,380円 扶養親族のない世帯主:14,580円 その他:10,340円	同		2,172 千円	86,880 円

定員管理の数値目標及び進捗状況

ア 平成17年4月1日～平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成17年4月1日 職員数	平成22年4月1日 職員数	純減数	純減率
26 人	25 人	1 人	3.8 %

(参考)中富良野町行政改革大綱における定員管理の数値目標(数・率)

計画期間		数 値 目 標
始 期	終 期	
平成17年4月1日	平成22年4月1日	1人の純減

イ 定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

6(3) を参照